



三重県鳥羽市答志島

探究学習ワークブック



市場のセリ



島内の路地

目次

P1	本ワークブックの目的・ ^{とう し じま} 答志島に関する ^{じょうほう} 情報
P2~3	ステップ 1 事前学習
P4	ステップ 2 ^{げん ち} 現地学習
P5~6	ステップ 3 事後学習
P7	ステップ 4 学習発表

学校名：

クラス： 年 組 番

名前：

本ワークブックの目的

あなたが選んだ「**答志島**に関する**探究テーマ**」について、思ったこと、聞いたこと、感じたこと、考えたことを整理するノートです。

ステップ	内容
ステップ 1 事前学習	あなたが 答志島 に関して探究したいテーマを決めましょう。
ステップ 2 現地学習	あなたが 答志島 で聞いたことや感じたことを記録しましょう。
ステップ 3 事後学習	あなたの考えや思いを整理しましょう。
ステップ 4 学習発表	整理したあなたの考えや思いを発表しましょう。

答志島に関する情報

答志島の地域情報



答志島の情報（令和4年12月末）

- ・面積：6.98km²
- ・人口：1,800人
- ・世帯数：744世帯

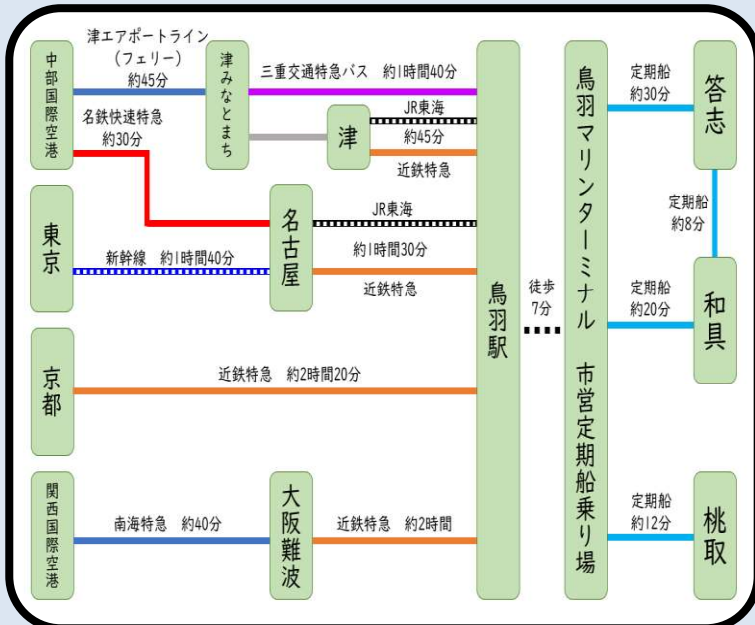
あなたが住む市区町村の情報 (調べて書き込みましょう。)

- ・面積：_____ km²
- ・人口：_____ 人
- ・世帯数：_____ 世帯

答志島に関するキーワード：

トロさわら 塩蔵わかめ 黒のり
寝屋子文化 海女文化

アクセス情報



答志島の各種参考サイト

鳥羽市HP

<https://www.city.toba.mie.jp/index.html>

(公社)伊勢志摩観光コンベンション機構

<https://www.iseshima-kanko.jp/spot/1492>

(一社)鳥羽市観光協会

<http://www.toba.gr.jp/>

鳥羽磯部漁業協同組合

<https://jf-tiss.net/index.html>

三重県漁業協同組合連合会

<http://www.miegyoren.or.jp/>



ステップ1 事前学習

答志島に関する探究テーマは「島の漁業」と「漁村の文化と暮らし」の二つです。どちらのテーマを探究したいか検討しましょう。

答志島の「島の漁業」の魅力と課題

豊かな漁場と地域ブランド海産物（トロさわらや塩蔵わかめなど）

答志島の周辺は、潮流が早く、季節ごとに外洋と伊勢湾を行き来する魚が絶えない豊かな漁場があり、島民の多くが漁業に従事しています。そして、豊富な海産物をブランド化することにより、漁業者の所得向上を目指しています。



トロさわら

自然と共存する海女漁

海女漁は漁業者が海に潜って海産物を獲る漁法です。

夏はアワビ、サザエなど、冬はナマコを獲っています。水産資源を守るために、昔から獲っても良い海産物の大きさを規制し、それ以下のものは獲ってはいけない決まりです。

漁獲量の減少と海の環境の変化

以前と比べて、漁獲量が減少しています。魚の生育域の変化や磯焼けなどの海の環境変化がその一因として考えられています。また、漂着ごみの他、マイクロプラスチックによる環境への影響も重大な課題です。

魅力

課題

答志島の「漁村の文化と暮らし」の魅力と課題

寝屋子制度の継承

島民の結束や助け合いを目的に、答志島で古くから行われている風習です。15歳以上の男子が自宅で夕食を済ませたあと、寝屋に集まり寝屋子として共同生活を送っていました。現在では漁業の休みとなる前日や盆・正月・祭りの時などに集まります。寝屋親との親子関係は、一生涯続き、現在でもその文化は継承されています。



寝屋親

離島ならではの「絆」

離島には不便なところもありますが、お互いが助け合って生きていく「絆」が、島内の共同作業や寝屋子を通じて生まれ、答志島の結束力につながっています。

人口減少による地域コミュニティの衰退

島内の人口減少が進み、地域産業が落ち込んだり、医療などのサービスが提供しにくくなるなど、地域コミュニティの維持をどのように図っていけばよいかといった課題があります。

魅力

課題

動画を見て気づいたことを書いてみましょう。

事前ワーク

答志島の動画を見て、あなたが探究したい「答志島に関する探究テーマ」を一つ選んでください。そのテーマを決めた理由と現地学習の時に島民の方に質問したいことを記入しましょう。

Q1 「答志島に関する探究テーマ」を一つ選んでください。

島の漁業

漁村の文化と暮らし

Q2 Q1でなぜそのテーマを選んだのか理由を書きましょう。

例：興味・関心を持ったこと、疑問に思ったことなど

Q3 現地学習の時に、あなたが選んだ「答志島に関する探究テーマ」について、島民の方に聞いてみたいことを書きましょう。

島民の方に聞いてみたいこと

■ 現地学習での体験プログラム一例



釣り体験



市場見学



答志ビンゴゲーム



シーグラスアクセサリ

ステップ2 げんち 現地学習

あなたが選んだ「とうしじま 答志島に関するたんきゆう 探究テーマ」について、気付いたことやぎもん 疑問に思ったことを書きましょう。

とうしじま 答志島で気付いたことやぎもん 疑問に思ったこと

ステップ3 事後学習

答志島の現地学習に参加して、「答志島に関する探究テーマ」の「魅力」と「課題」に対するあなたの考えや思いを整理しましょう。

Q1 あなたが選んだ「答志島に関する探究テーマ」について、現地で気付いた魅力をまとめましょう。また、その魅力を「誰」に「どのような方法」を使って発信できるか考えてみましょう。

あなたが現地で気付いた「魅力」をまとめましょう

その「魅力」を誰に伝えたいですか？

「どのような方法」を使って発信してみたいですか？

ステップ3 事後学習

Q2 あなたが選んだ「答志島とうしじまに関する探究テーマたんきゅう」について、現地げんちで気付いた課題をまとめましょう。また、その課題を解決かいけつするには「どのような方法」があるか考えてみましょう。

あなたが現地げんちで気付いた「課題」をまとめましょう

その課題を解決かいけつするには「どのような方法」が考えられますか？

あなたは、答志島とうしじまの課題解決かいけつのために、自分の生活のなかで、今後どのようなことができそうですか？

ステップ4 学習発表

事後学習でまとめた内容ないようをみんなの前で発表しましょう。

あなたがせんたく選択した「答志島とうしじまに関する探究たんきゅうテーマ」

ないよう
発表内容

2023年3月発行

発行：三重県農林水産部農山漁村づくり課

協力：島の旅社推進協議会、答志島の皆さん、三重県教育委員会

助言：安食 和宏(国立大学法人三重大学)、花垣 紀之(一般財団法人都市農山漁村交流活性化機構)、森 悠太(株式会社農協観光)

制作：一般社団法人全国農協観光協会